

【肝疾患・腎疾患用生薬製剤】

ジヨッキ®

第3類医薬品

- ◆ ジヨッキは水分を好むとか、嘔気のするとかの小便の出方が充分でなく、肝臓機能障害・腎炎・ネフローゼなどを起こしている状態を改善するために考え出された生薬製剤です。
- ◆ ジヨッキ中のサイコ・サンシシ・インチンコウ・ケツメイシは肝臓の機能を調節し、さらにサンシシ・インチンコウは黄疸を抑えるように働きます。ブクリョウ・タクシャ・チョレイは腎臓の機能を調整し、ビャクジュツ・ケイヒとともに小便の出方を良くして浮腫(むくみ)を取り去ります。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 下痢しやすい人。
 - (4) 高齢者。
 - (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
軟便、下痢
4. 1ヵ月位(暑気あたりに服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
6. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

水分を好むとか、嘔気^{a)}のするとかの小便の出方の充分でない次の諸症：
肝臓機能障害、腎炎、ネフローゼ^{b)}、浮腫^{c)}、カタル性黄疸^{d)}、暑気あたり

a)嘔気：はきけのことを示します。

b)ネフローゼ：多量の蛋白尿やむくみなどの症状を示します。

c)浮腫：むくみのことを示します。

d)カタル性黄疸：炎症性の黄疸のことを示します。

用法・用量

次の量を随时注¹⁾、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「随时服用」とは食前・食間(食後2~3時間)・食後のいつ服用してもよいことを指しますが、胃腸の弱い方は食後の服用がよいでしょう。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	5錠	3回
12歳以上15歳未満	4錠	
7歳以上12歳未満	3錠	
5歳以上 7歳未満	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤15錠(4.95g)中

インチンコウ	3.0g	タクシヤ	0.2g	エキス 2.21mL (固形物として1.8g)
ケイヒ	0.1g	チヨレイ	0.1g	
ケツメイシ	10.0g	ビヤクジュツ	0.1g	
サンシ	1.5g	ブクリヨウ	0.1g	
サインシ	0.5g			
ケイヒ末	0.4g			
タクシヤ末	0.8g			
チヨレイ末	0.5g			
ビヤクジュツ末	0.5g			
ブクリヨウ末	0.5g			

添加物としてステアリン酸マグネシウム、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロースを含有する。

- ・本剤は淡褐色で、特異なにおいを有し、味はわずかに苦い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがあります、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

薬と養生

ジョッキは生薬の特性を活かした生薬製剤ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬製剤や養生方法のことをご理解いただいている医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剤盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00

(土、日、祝日を除く)

製造販売元

 剤盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号